

# 予断-偏見-見込み捜査による「内部犯行」説のデッチあげを許すな！



82.4.30  
No. 1033

国鉄千葉動力車労働組合  
千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五（六）（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

## 「3.13ゲリラ」口実の不当家宅捜索・押収を弾劾する

いわゆる「3.13ゲリラ」なるデタラメな口実の不当家宅捜索で不法に強奪していった一八二点の押収物に關して、広範な抗議にたえ切れず、千葉県警は4月12日、押収物の4%にも相当する一五二点を返還せざるを得ない所に追いこまれている。（日刊「オニオン」号、オニオン号 既報）

千葉県警自らが、3.27家宅捜索の違法不当性を自己暴露した事に他ならない。しかし、残る30点について県警は居直り、千葉地裁は断じて許すことのできない予断と偏見をもって、勤労千葉顧問弁護団が請求した「押収品返還請求基準報告」を不当にも却下してきた。われわれは、この不法・不当をトコトン弾劾し、更に更に弾劾を強化し、全押収品の全面奪還まで叩いぬくことを明らかにする。

## 「内部犯行」説のぬつ造を策す権力

違法不法性がこれほど明らかになっただけにもかかわらず、いまだに無関係の30点を返還しようとしなない反動的な狙いが、何とか「3.13ゲリラ」「内部犯行」をデッチあげ、こじつけようという狙いである事を怒りをもって弾劾しなければならぬ。

例えば、このわれたテレビの部品、「3.28三里塚へ総決起しよう」とのビラ、「35万人体制」「民営分割」「オニオン攻撃」「粉砕」のビラ、支援基金事務局発行のニュース、「3.6全国労働者集会」よびかけビラ、等々。更に、この家庭事務所にもある工具箱の中からドライバ・プライヤー等を持っていく、市販郵送贈呈されてくる諸政治党派の粘附紙、全金本山労組の昨年夏季における物品販売の納品書、—これらのどこが「ゲリラ」「内部犯行」に關連しているというのか。デッチあげでこじつける以外に全く意味のないものである。

## 違法な「予断」にも「見込み捜査」の強行

オニに徹底弾劾しなければならぬ点は、勤労千葉が三里塚ジツト闘争を叩きこいたという一点をとらえての「予断」にも「見込み捜査」を強行している事である。

これは、ブルジョア法制下にありてさえも全く違法であり不法である。まさに権力をカサにきた、断じて許せぬ暴挙である。却下理由の中で、千葉地裁は全く根拠のない独断で「被疑者不詳の本件被疑事実として、日本国有鉄道千葉鉄道管理局内の各線

数箇所信号ケーブル・高圧ケーブルを破壊し、これらの行為は、高度で、特殊知識に通じている者が関与しなければできない」としている。だがしかし、信号ケーブル・高圧ケーブルが全線にわたって「特殊な装置・特殊な構造」になっていると言えるのか？ 決してそうではない。国鉄関係者なら誰でも知っているように、むしろこれらのケーブルは、各線に亘って「露出設置」されている方が圧倒的なものであり、おまけに、「埋設部分」については、わざわざ、「3.13」に信号（高圧）ケーブルが埋設されています。切断すると列車がとまりますので、関連工事の際は気を付けて下さい」等々の注意標識が必ず立てられているものである。その他の事柄でも、大半は、市販の鉄道マニア同好雑誌程度の知識で把握可能なものである。

にもかかわらず、県警、地裁は、あらかじめ「内部犯行」という予断での見込み捜査を押し進めようと狙っているのである。このようなフレームアップ弾圧を断じて許してはならない。

すべての組合員、仲間の皆さん！ このような「内部犯行」説をフレームアップし、不法不当なデッチあげ弾圧を狙おうとしている権力（県警、地裁）に全社会的な弾劾の嵐を叩きつけていこうではないか。

6名への「出頭命令」攻撃に、一丸となって勝利すると共に、この不当「押収品」を一つ残らず全部奪還し、フレームアップ弾圧を粉砕していくために、何度でもあらゆる方法で、弾劾し、トコトン追束するために叩きあうではないか！